



# 進路だより

令和4年6月29日発行

第1号

都立城東特別支援学校長

佐藤 亜紀子

<担当>進路支援部担当主幹 佐富 新吾

## <進路だより発行に当たって>

毎年発行しているこの「進路だより」ですが、多くの保護者の方にお読みいただき、たくさんの反響をいただいております。「将来の就労につながるように、家での手伝いに取り組む」といったお声や、個別面談で就労先のことを話題にしてくださった方もいました。進路について、またお子さんの将来の生活について考えるきっかけとなっていることに感謝しております。

今年度も年間3回発行する予定（第2号は10月、第3号は2月）ですので、ぜひお読みいただき、担任や進路担当へ御質問、御感想をお寄せいただければと思います。

## <本校のキャリア教育について>

キャリア教育とは「将来の社会的・職業的自立に向け必要となる能力や態度を育てる教育」であり端的に言えば「子供の将来の自立にとって必要な力を付けること」ということです。その視点から、本校で取り組んでいる教育を「小学部低学年」「小学部高学年」「中学部」の3段階に分け、それぞれの段階で付けたい力を別紙「**城東特別支援学校キャリア教育のイメージ**」として表しました。

各教科の学習とともに「遊びの指導（小学部低学年）」、「日常生活の指導」「生活単元学習」「社会性の学習（自閉症学級）」、「作業学習（中学部）」等の各教科等を合わせた学習をとおして、挨拶、ルール、身体の動き、援助依頼、働くことへの意識等の力を段階的に身に付けていくことをイメージしています。もちろん、これがすべてではなく、主要要素を部分的に取り出して表したものです。また当然のことながら、個々の児童・生徒の実態は様々であり、一概にこの表に当てはまるわけではありませんが、お子さんの将来を考える上で一つの指標となれば幸いです。

本校では、高等部進学、卒業後の社会参加や就労を見据えて、その時々に応じた教育を行っております。保護者の皆様からも御意見をいただきながら、城東特別支援学校のキャリア教育を作り上げていきたいと思っておりますので御理解、御協力をお願いいたします。



## <今年度・進路に関する主な行事の予定>

月	行事	対象学年	内容等
6月~7月	造園体験	中学部2年	天龍造園の方と連携し、堅川河川敷公園にてヒマワリの植え替えによる造園体験を行う。
7月	清掃体験	中学部2年	東京ビルメンテナンス協会の方を講師とし、清掃の基礎を学ぶ(ダストクロス、スクイージー、小型掃除機の使い方)
10月	就業体験	小学部6年	技能主事の業務内容を知り、体験する。
11月	就業体験	中学部1、2年	校内で作業体験を行う。
11月	就業体験	中学部3年	江東区の作業所に行き、軽作業の体験を行う。
12月	中学部授業体験	小学部6年	中学部の作業学習を体験する
1月	就業体験	小学部5年	技能主事の業務内容を知り、体験する。
2月	清掃体験	中学部1年	東京ビルメンテナンス協会の方を講師とし、清掃の基礎を学ぶ(ダストクロス、スクイージー、小型掃除機の使い方)

\*感染症拡大防止の観点から、状況によっては予定が変更する場合があります。